

平成 28 年 4 月 25 日

地盤工学会関東支部 平成 28 年度 第 1 回会員 SG 幹事会 議事録案

日時 : 平成 28 年 4 月 22 日(金) 10:00～

出席予定者 : 13 名

田中 剛	○	鈴木 亮彦	○	荒井 郁岳	○	佐々木 隆光	○	槌谷 勝之	○
堀 智仁	○	三上 武子	○	山中 光一	○	武田 陽	○	伊藤 友哉	○
佐藤 芙美	○	太田 秀樹	○	重村 智	○				

■ 新規加入幹事紹介

- ・ 日本大学 伊藤さん, 東京都市大学 佐藤さんが新たな幹事として加わった。

■ 報告事項

1) 前回議事録の確認

- ・ 議事録を確認した。

2) H28 年度 会員 SG 名簿確認

3) H27 年度 第 4 回運営委員会資料(予算確認)

Q. 見学会のバス代が計上されていないが, 計上しておいた方がいいのでは。

A. バス代は現場側から出してもらう予定としている。もしくは, バス移動が無い現場を優先する。

■ 検討事項

5) 若手技術者交流会 (担当者・スケジュール・内容)堀・佐々木・槌谷

- ・ パネリストは不動テトラを加えて 4 名とする。
- ・ 開催は 6 月頃を目指す。週末を中心にパネリスト, 会議室の予定と合わせて設定する。
- ・ 支出抑制のために, お茶とお菓子を用意するくらいでいいのではないか。
- ・ 配布資料と作成費(実質謝礼)は用意する。
- ・ パネリストへの依頼状は発送する。
- ・ パネリストの発表は 15 分として, ディスカッションの時間を確保する。
- ・ 若手参加者から意見を引き出す工夫が必要。パネリスト同志で質疑応答をしてから, 小グループに分けてグループディスカッションをしてはどうか。

- ・ 不動テトラのパネリストは、技術開発をしてきた上での失敗談などを発表する。

6) ジオ散歩 (担当者・スケジュール・内容) 鈴木・太田・武田

- ・ 10 月中の開催を目指す。
- ・ アンケート結果では地形や土木遺産などを見たいという意見が多かったが、歴史的なものも、興味がわくのではないか
- ・ 東京は古い水門が多く、水災害が問題視されている。高潮時に水門を閉じられないと、低地に水が流れ込み、地下鉄に流入していく可能性がある。そうになると、停電が発生して全路線が不通になる可能性がある。そうしたものを見学させてもらえば、啓蒙活動につながると思われる。併せて過去の災害の履歴などがあると教訓としての意味があるのではないか。
- ・ 他に、水上バスのツアーや勝どき橋の自動車エレベーターなどの案が挙がった。

7) ソイルストラクチャコンテスト (担当者・スケジュール・内容) 三上他全員

- ・ ジオテク三上杯が11/6(日)に確定した。
- ・ SSC は11月 26 日(土)とする。
- ・ 収支のバランスを取るために検討が必要である。
- ・ 100 円ショップで購入するのは続けたい。ただし、2回目なので参加者が慣れてきているので、1品だけはこちらから用意してもいいかもしれない。
- ・ 6号珪砂は日大で購入済みのものを使わせてもらえるかもしれない。

■ その他行事関連

8) 支部交流会 (担当者・スケジュール・内容)

- ・ 歴史遺産の委員会が新たに立ち上がる予定なので、県 G との共同企画も進められそうである。

9) アフター5談話会 (担当者・スケジュール・内容) 佐々木・槌谷・堀

- ・ 特に決まった話題は無いが、ジオ散歩との連動企画などが考えられる。

10) 新しい企画について

- ・ ホームページや youtube などで行事映像の公開など、コンテンツを増やしていくのもいいのではないか。

- ・ SNS (facebook, インスタグラム) についても検討する。

■ 行事の計画進め方について

- ・ 後期の幹事会は予定の都合が付きやすい金曜日を中心とする。(9月末, 11月は必須)。
- ・ SSC に関して, 今期は土槽があるので, 低予算で実施可能だが, 今後新しい企画の時に予算が確保できるか心配がある。早めに企画を考えて, 予算申請するか, 資料を持ち寄るかなどを検討していく必要がある。

■ 次回幹事会予定

- ・ 6月某日 (若手技術者交流会の同日, 開始前に実施)